

1 議 事 日 程（初日）

〔平成28年太宰府市議会第3回（9月）定例会〕

平成28年9月2日

午前10時開議

於 議 事 室

- | | |
|-------|---|
| 日程第1 | 会議録署名議員の指名 |
| 日程第2 | 会期の決定 |
| 日程第3 | 諸般の報告 |
| 日程第4 | 諮問第3号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて |
| 日程第5 | 議案第75号 専決処分の承認を求めることについて（平成28年度太宰府市一般会計補正予算（専決第2号）） |
| 日程第6 | 議案第76号 市道路線の認定について |
| 日程第7 | 議案第77号 太宰府市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について |
| 日程第8 | 議案第78号 平成28年度太宰府市一般会計補正予算（第2号）について |
| 日程第9 | 議案第79号 平成28年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について |
| 日程第10 | 議案第80号 平成28年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）について |
| 日程第11 | 認定第1号 平成27年度太宰府市一般会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第12 | 認定第2号 平成27年度太宰府市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第13 | 認定第3号 平成27年度太宰府市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第14 | 認定第4号 平成27年度太宰府市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第15 | 認定第5号 平成27年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第16 | 認定第6号 平成27年度筑紫地区障害支援区分等審査会事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第17 | 認定第7号 平成27年度筑紫地区介護認定審査会事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第18 | 認定第8号 平成27年度太宰府市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について |
| 日程第19 | 認定第9号 平成27年度太宰府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について |
| 日程第20 | 報告第5号 平成27年度太宰府市健全化判断比率の報告について |
| 日程第21 | 報告第6号 平成27年度太宰府市水道事業会計資金不足比率の報告について |
| 日程第22 | 報告第7号 平成27年度太宰府市下水道事業会計資金不足比率の報告について |
| 日程第23 | 報告第8号 太宰府市土地開発公社の経営状況報告について |

日程第24 報告第9号 公益財団法人太宰府市国際交流協会の経営状況報告について

日程第25 報告第10号 公益財団法人太宰府市文化スポーツ振興財団の経営状況報告について

2 出席議員は次のとおりである（18名）

1番	堺	剛	議員	2番	船越	隆之	議員
3番	木村	彰人	議員	4番	森田	正嗣	議員
5番	有吉	重幸	議員	6番	入江	寿	議員
7番	笠利	毅	議員	8番	徳永	洋介	議員
9番	宮原	伸一	議員	10番	上	疆	議員
11番	神武	綾	議員	12番	小嶋	真由美	議員
13番	陶山	良尚	議員	14番	長谷川	公成	議員
15番	藤井	雅之	議員	16番	門田	直樹	議員
17番	村山	弘行	議員	18番	橋本	健	議員

3 欠席議員は次のとおりである

なし

4 会議録署名議員

2番	船越	隆之	議員	3番	木村	彰人	議員
----	----	----	----	----	----	----	----

5 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名（22名）

市長	芦刈	茂	副市長	富田	譲
教育長	木村	甚治	総務部長	石田	宏二
地域健康部長	友田	浩	総務部理事 兼公共施設整備課長	原口	信行
建設経済部長	井浦	真須己	市民福祉部長	濱本	泰裕
観光推進担当部長 兼観光経済課長	藤田	彰	教育部長	緒方	扶美
上下水道部長	今村	巧児	教育部理事	江口	尋信
総務課長	田中	縁	経営企画課長	山浦	剛志
文化学習課長	木村	幸代志	市民課長	行武	佐江
建設課長	山口	辰男	都市計画課長	木村	昌春
社会教育課長	中山	和彦	上下水道課長	古賀	良平
監査委員事務局長	渡辺	美知子	文化学習課参事 (文化スポーツ振興財団事務取扱)	宮井	義高

6 職務のため議事室に出席した事務局職員の職氏名（5名）

議会事務局長	阿部	宏亮	議事課長	花田	善祐
書記	山浦	百合子	書記	高原	真理子
書記	力丸	克弥			

開会 午前10時00分

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（橋本 健議員） 皆さん、おはようございます。

ただいまの出席議員数は18名です。

定足数に達しておりますので、平成28年太宰府市議会第3回定例会を開会します。

直ちに本日の会議を開きます。

議事日程はお手元に配付しているとおりです。

議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（橋本 健議員） 日程第1、「会議録署名議員の指名」を行います。

今回の会議録署名議員は、会議規則第87条の規定により、

2番、舩越隆之議員

3番、木村彰人議員

を指名します。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第2 会期の決定

○議長（橋本 健議員） 日程第2、「会期の決定」を議題とします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日から9月28日まで27日間にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（橋本 健議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり決定しました。

なお、会期内日程については、お手元に配付しております会期内日程表によって運営を進めたいと思います。また、本会議、委員会とも改めて通知を差し上げませんので、よろしくご協力お願いいたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第3 諸般の報告

○議長（橋本 健議員） 日程第3、「諸般の報告」を行います。

お手元に報告事項の一覧を配付しております。監査関係、議長会関係及び行政視察関係の資料につきましては、事務局に保管しておりますので、必要な方はごらんいただきたいと思ます。

これで諸般の報告を終わります。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第4 諮問第3号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

○議長（橋本 健議員） 日程第4、諮問第3号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」を議題とします。

ここで、地方自治法第117条の規定により、船越隆之議員の退場を求めます。

（2番 船越隆之議員 退席）

○議長（橋本 健議員） 提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 芦刈茂 登壇〕

○市長（芦刈 茂） 皆さん、おはようございます。

本日ここに、平成28年第3回太宰府市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様におかれましては、大変ご多用の中にご参集いただきまして、厚く御礼を申し上げます。

第3回定例会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

まず初めに、7月の下旬から8月にかけてまして気温が35度を超える猛暑日が続いておりましたが、20日過ぎの雨を機に、朝晩は少し気温が下がり、過ごしやすくなってまいりました。日中との気温の差が大きくなっておりますので、風邪など引かれないよう、体調管理には十分お気をつけいただき、日々の生活を過ごしていただきたいと思っております。

次に、8月27日には、朱雀にあります榎社境内にて、大宰府条坊跡第315次調査の現地説明会を開催いたしました。今回の調査地点で、菅原道真公がここで暮らした時間を含む時代の遺構が境内地で初めて確認され、道真公が在所したころの遺構が残されていることが証明された形となりました。

今後におきましても、文化財調査の充実を図り、文化財の保護や文化遺産を生かしたまちづくりに努めてまいります。

次に、昨日の9月1日には、松川運動公園にて、太宰府市と筑紫野市の合同で総合防災訓練を実施いたしました。この訓練は、両市の区域内に発生するおそれのある各種災害に対処するため、防災関係機関と地域住民が一体となって、実効性のある総合的な防災訓練を実施することにより、関係機関相互の連絡体制の確立を図り、防災技術の向上並びに災害応急対策の迅速化及び的確化を図るとともに、市民及び各団体の防災意識の高揚を図ることを目的として実施しております。

今回の総合防災訓練では、地震対策訓練と土砂災害訓練を中心に据え、地震情報収集伝達訓練を皮切りに20種目の訓練を実施し、約300人に参加していただきました。今後におきましても、災害に強いまちづくりに向け、邁進してまいりたいと考えているところでございます。

次に、8月5日から21日にかけて、ブラジルのリオデジャネイロでオリンピックが開催され、日本選手団のメダル獲得数が41個と過去最高であったのは記憶に新しいところですが、9月7日から18日にかけてパラリンピックが開催されます。9月18日に実施される視覚障がい女子マラソン競技には、太宰府市在住の道下美里選手が日本代表選手として出場されます。

去る8月7日には、プラム・カルコア太宰府にて、道下選手を激励するための壮行会を開催

したところ、多くの市民の方が応援にお越しいただき、太宰府市民が心を一つにして道下選手を応援していますとご本人にお伝えしたところでございます。皆様におかれましても、道下選手がふだんの実力を十分発揮できるよう、多くのご声援をいただきますようお願いいたします。

次に、9月17日には、プラム・カルコア太宰府市民ホールにて、実話のエッセーをもとにした映画「はなちゃんのみそ汁」の上映会を開催いたします。食べることは生きること、ちゃんとする、ちゃんと食べる、大切な家族へ、愛する人へ伝えたい、命のメッセージを題材とした映画になっています。また、午後の部の上映会終了後には、主人公のはなちゃんのお父さん安武信吾さんの講演会も開催いたしますので、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。

また、8月21日には、市民有志のご尽力により、いきいき情報センターで子ども食堂が開催されました。今日、子どもの貧困状態が社会問題となっている中、食事を十分にとれない子どもだけでなく、親が忙しくてひとりで御飯を食べている子ども、料理の仕方を知らない子どもなど、食べることを通じて子どもたちが安心して立ち寄れる居場所を提供する取り組みとなっており、現在市内2カ所で活動が行われています。今後も定期的に開催される予定となっておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

次に、9月25日には、太宰府市が持つすばらしい歴史的文化的資源、ヒト・モノ・コトに光を当て、地域の魅力を再発見する秋のイベント、第11回太宰府古都の光を開催します。九州国立博物館、太宰府天満宮及び門前町周辺、観世音寺、戒壇院、大宰府政庁跡や水城跡を灯籠や光のオブジェで彩り、灯明の明かりによる光の道でつなぎます。古都の光特製ちょうちんを手手に、灯籠のやわらかな光に彩られた古都太宰府を、皆様も散策いただきますようお願いいたします。

次に、10月1日には、第34回太宰府市民政庁まつりを開催いたします。例年、市内外から多くの皆様にご参加いただく市内最大のイベントとして定着しており、今年も友好都市であります宮城県の多賀城市、大分県の中津市の皆様方を初め多くの皆様方にご協力いただくことになっております。政庁まつりにご来場される全ての方が笑顔になれますよう、皆様と一緒に会場を盛り上げていきたいと思っておりますので、皆様のご来場を楽しみにしております。

次に、11月3日には、太宰府市におけるスポーツ振興や文化振興、また地域交流や健康づくり、さらには防災、避難などの拠点ともなります総合体育館の開館式典を予定しております。総合体育館の運営に当たりましては、一人でも多くの市民から愛される体育複合施設として各種事業に取り組んでまいりたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いを申し上げます。

次に、「市民と共に考え共に創るまちづくり」の一環として、市内の各自治会において市民と語る会を実施いたしております。4月23日の水城ヶ丘自治会を皮切りに、8月28日の水城台自治会まで18地区において約600人もの市民の皆様にご参加いただきました。その中で皆様か

らいただきましたご意見につきましては、できるだけ市政に反映させるべく努めてまいりたいと考えておりますので、今後も各自治会にて順次実施させていただく市民と語る会に、ぜひともご参加いただきますようお願いいたします。

さて、本日提案申し上げる案件は、人事案件1件、専決案件1件、市道認定1件、条例の一部改正1件、補正予算3件、決算認定9件、各種報告案件6件の合わせて22件の議案のご審議をお願い申し上げるものでございます。

それでは、早速提案理由の説明を申し上げます。

諮問第3号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」ご説明申し上げます。

現委員であります舩越隆之氏の任期が平成28年12月31日付をもって満了となりますので、再び舩越隆之氏を推薦いたしたく、人権擁護委員法第6条第3項の規定により議会の意見を求めるため、ご提案申し上げるものであります。

舩越氏は、平成23年1月から人権擁護委員を2期6年務められたほか、太宰府中学校のPTA会長、福岡県立太宰府高等学校のPTA会長や保護司を、また現在は少年補導員などを務められるなど、特に青少年健全育成にご尽力されております。太宰府市の人権擁護委員として、舩越氏は十分任務を果たせる方であると確信をいたしております。

略歴等を添付しておりますので、ご参照の上、ご承認を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（橋本 健議員） 説明は終わりました。

質疑は9月6日の本会議で行います。

ここで、舩越隆之議員の入場を認めます。

（2番 舩越隆之議員 入場）

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第5 議案第75号 専決処分の承認を求めることについて（平成28年度太宰府市一般会計補正予算（専決第2号））

○議長（橋本 健議員） 日程第5、議案第75号「専決処分の承認を求めることについて（平成28年度太宰府市一般会計補正予算（専決第2号））」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 芦刈茂 登壇〕

○市長（芦刈 茂） 議案第75号「専決処分の承認を求めることについて（平成28年度太宰府市一般会計補正予算（専決第2号））」についてご説明申し上げます。

今回の補正予算は、歳入歳出総額に歳入歳出それぞれ1,273万7,000円を追加し、平成28年7月13日付で予算総額を232億9,685万6,000円に専決処分をさせていただいたものでございます。

内容としましては、7月12日の深夜から翌未明にかけて発生しました豪雨災害による災害復旧工事のうち、緊急に対処する必要が生じた道路・河川の土砂・倒木等の搬出、崩落した

のり面の復旧に伴う設計監理業務及び復旧工事、その他緊急を要する防災工事になどに要する費用でございます。

財源につきましては、国庫補助金、起債などのほか、財政調整資金繰入金を充てております。

よろしくご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（橋本 健議員） 説明は終わりました。

お諮りします。

本案は委員会付託を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（橋本 健議員） 異議なしと認め、委員会付託を省略します。

直ちに質疑、討論、採決を行います。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（橋本 健議員） これで質疑を終わります。

討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（橋本 健議員） これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第75号を承認することに賛成の方は起立願います。

（全員起立）

○議長（橋本 健議員） 全員起立です。

よって、議案第75号は承認されました。

〈承認 賛成17名、反対0名 午前10時15分〉

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第6から日程第10まで一括上程

○議長（橋本 健議員） お諮りします。

日程第6、議案第76号「市道路線の認定について」から日程第10、議案第80号「平成28年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）について」までを一括議題にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（橋本 健議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 芦刈 茂 登壇〕

○市長（芦刈 茂） 議案第76号から議案第80号までを一括してご説明申し上げます。

最初に、議案第76号「市道路線の認定について」ご説明申し上げます。

今回認定を提案いたしております御垣野4号線につきましては、宅地開発に伴い新設された道路であり、帰属を受けたものであります。

また、金山1号線につきましては、宅地造成に伴い新設された道路であり、こちらにつきましては寄附を受けましたので、路線の認定を行うものでございます。

道路法第8条第1項の規定に基づき市道認定するに当たり、同条第2項の規定により議会の議決を求めるものでございます。

次に、議案第77号「太宰府市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について」ご説明申し上げます。

今回の改正は、児童扶養手当法施行令の改正に伴い、条文の整備をいたすものでございます。

次に、議案第78号「平成28年度太宰府市一般会計補正予算（第2号）について」ご説明申し上げます。

今回の補正予算は、歳入歳出総額に歳入歳出それぞれ6億1,679万3,000円を追加し、予算総額を239億1,364万9,000円にお願いするものであります。

主な内容としましては、水城西小学校の児童数の増加に伴い、将来的に教室の不足が見込まれることから、仮設校舎を建設するための設計監理業務委託費や関連事業費のほか、太宰府西中学校のトイレ改修工事や水城西小学校校舎エレベーターの設置工事に向けた設計監理業務委託費を計上させていただいております。

また、総合体育館の11月オープンに向け、落合橋交差点の安全対策について、昨年度より県警と協議を行ってまいりましたが、このほど信号機設置の協議が調いましたので、交差点信号機設置工事費及び管理・設計業務費を追加計上させていただいております。

その他の内容としましては、国庫補助金の地方創生加速化交付金額が決定したことによる空き家等調査委託業務や、観光客滞留時間等調査業務委託費用への財源組み替え、ふるさと納税を推進するための関連業務委託費、情報セキュリティー強化対策に要する費用、木造戸建て住宅耐震改修補助金の増額、都府楼団地内JR市の上踏切拡幅及び道路改良工事に伴うシルバー人材センター建物の移転関係に伴う費用、豪雨災害に伴う大佐野地内のり面及び四王寺林道のり面復旧工事費、歴史と文化の環境整備事業としまして、史跡地ライトアップ照明器具等の備品購入費や史跡地でのWi-Fi整備事業費の追加、また毎年続けていただいております日之出水道機器株式会社様などからの寄附に基づく図書購入費などを追加させていただいております。

その他、平成27年度決算における剰余金を財源としまして、財政調整資金、公共施設整備基金、地方福祉基金等への積み立てを計上させていただいております。

あわせまして、観光基本計画策定事業に係る繰越明許費の補正を1件、指定管理料を含めた債務負担行為の追加を17件、地方債補正の変更を4件計上させていただいております。

次に、議案第79号「平成28年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について」ご説明申し上げます。

今回の補正は、保険事業勘定の歳入歳出それぞれに5,852万1,000円を追加し、予算総額を47億9,974万2,000円とするものです。

主な内容としましては、平成27年度の国庫、県費支出金及び支払基金交付金の確定による介護給付費負担金及び地域支援事業交付金等の精算返還及び追加交付金でございます。

次に、議案第80号「平成28年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）について」ご説明申し上げます。

今回の補正予算は、歳入歳出総額に歳入歳出それぞれ1,030万9,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ1,231万1,000円にお願いするものであります。

これは、平成27年度決算において1,030万9,000円の余剰金が確定したため、住宅新築資金等公債償還積立金に積み立てを計上したものであります。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（橋本 健議員） 説明は終わりました。

質疑は9月6日の本会議で行います。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第11から日程第19まで一括上程

○議長（橋本 健議員） お諮りします。

日程第11、認定第1号「平成27年度太宰府市一般会計歳入歳出決算認定について」から日程第19、認定第9号「平成27年度太宰府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について」までを一括議題にしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（橋本 健議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 芦刈茂 登壇〕

○市長（芦刈 茂） 認定第1号から認定第9号までを一括してご説明申し上げます。

最初に、認定第1号「平成27年度太宰府市一般会計歳入歳出決算認定について」ご説明申し上げます。

平成27年度一般会計決算額は、歳入が255億2,569万1,108円、歳出が240億1,993万8,609円となりました。これを前年度と比較しますと、歳入は3億6,144万4,447円、1.4%の減、歳出は11億4,247万3,854円、4.5%の減となりました。歳入から歳出を差し引いた形式収支は15億575万2,499円、繰越明許費及び事故繰越による翌年度に繰り越すべき財源8億4,956万1,895円

を差し引いた実質収支は、6億5,619万604円の黒字決算とすることができました。

平成27年度は前年度より市税や地方消費税交付金は増額となりましたが、総合体育館整備事業や総合子育て支援施設整備事業などに伴う借入れなどの市債発行が減少したこともあり、歳入全体で比べると昨年度より減額となりました。

あわせて、本市の将来像である「歴史とみどり豊かな文化のまち」の実現に向け、事業の遂行に当たっては、国、県の補助金あるいは市債を積極的に活用するなど、あらゆる財源の確保に努めるとともに、経費の節減、事業の見直しなどを積極的に行い、限られた予算の中で総合計画に掲げる各種施策、事業の計画的推進に努めたところでございます。

これもひとえに議員の皆様を初め市民各位のご理解とご協力のたまものと、深く感謝を申し上げます。

今後とも行政の効率化、財政の健全化をより一層進め、第五次総合計画後期基本計画の具現化に向けて、職員一丸となって取り組んでまいり所存であります。どうか議員の皆様を初め市民各位のなご一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次に、認定第2号「平成27年度太宰府市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について」ご説明申し上げます。

平成27年度は、歳入総額88億6,734万929円、歳出総額95億6,623万9,524円で、対前年度比では歳入は21.1%、15億4,267万834円の増、歳出は14.1%、11億8,518万6,953円の増となっており、歳入歳出差し引き残額は6億9,889万8,595円の赤字決算となっております。

本歳入不足額につきましては、平成28年度補正予算としまして、平成28年5月31日付で専決処分をさせていただき、去る6月議会におきましてご報告をさせていただいております。

歳入は、国民健康保険税につきましては、対前年度比マイナス2.4%、3,697万4,904円の減となりましたが、国庫支出金が対前年度比8.0%、1億2,931万5,979円の増、共同事業交付金が対前年比130.3%、10億2,139万2,415円の増となっております。

一方、歳出は、歳出総額の53.0%を占めます保険給付費が対前年度比0.4%、2,021万6,132円の増、共同事業拠出金が対前年度比115.9%、10億3,331万6,294円の増、前年度繰上充用金が対前年度比19.6%、1億7,340万3,134円の増となっております。

本市としましては、平成30年度からの福岡県との共同運営に向けて準備を進めながら、保険者として国保財政の安定化に向け、健全な運営に努めてまいります。

次に、認定第3号「平成27年度太宰府市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について」ご説明申し上げます。

平成27年度後期高齢者医療特別会計決算額は、歳入総額が11億4,194万9,451円、歳出総額が10億8,589万547円となりました。これを前年度と比較いたしますと、歳入は3,937万7,224円、3.6%の増、歳出は5,222万2,867円、5.1%の増となり、歳入から歳出を差し引いた収支は5,605万8,904円の黒字決算となっております。

次に、認定第4号「平成27年度太宰府市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について」

ご説明申し上げます。

平成27年度は、保険事業勘定の歳入総額45億9,373万7,686円、歳出総額45億3,831万8,476円で、前年度と比較しますと、歳入4.3%、歳出3.8%の増となっております。なお、歳入歳出差し引き残額は5,541万9,210円となっております。

歳出の主な内容としましては、保険給付費42億9,282万5,321円で、歳出総額の約95%を占めており、前年度より3.7%増となっております。

次に、介護サービス事業勘定の歳入総額4,485万7,095円、歳出総額2,565万3,817円で、歳入歳出残額は1,920万3,278円となっております。

本市では、高齢化率が26%に達し、今後も介護給付費の増加が見込まれる中、介護給付の適正化を図り、健全な財政運営に今後も努めてまいります。

次に、認定第5号「平成27年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について」ご説明申し上げます。

平成27年度の住宅新築資金等貸付事業特別会計につきましては、歳入が1,190万914円、歳出が159万1,153円となっております。歳入歳出差し引き1,030万9,761円の繰り越しとなっております。対前年度比では、歳入で258.5%の増額、歳出では0.2%の減額となっております。

歳入が増額になりました主な理由は、県の償還推進助成金と繰越金の増によるものでございます。また、歳出は、前年度に比べ3,284円の減で、大きな変動はございません。

次に、認定第6号「平成27年度筑紫地区障害支援区分等審査会事業特別会計歳入歳出決算認定について」ご説明申し上げます。

筑紫地区障害支援区分等審査会事業は、対象者が障がい福祉サービスを利用するに当たり、自治体がサービスの種類や量を決定する際、勘案するための事項の一つとして、サービスの必要性を明らかにするため、利用者の障がいの多様な特性、その他心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合いを総合的に示すものとする障がい支援区分を審査決定する重要な事業であり、平成18年度から筑紫地区4市1町におきまし共同設置し、運営を行っているところでございます。

平成26年度から2年間、本事業の庶務担当市となっておりますことから、今回本事業の歳入歳出決算につきまして、本定例会に上程いたしているところでございます。

平成27年度の歳入歳出決算につきましては、歳入歳出ともに総額1,032万6円となっております。

歳入の主なものといたしましては、筑紫地区の各自治体の負担金725万7,674円、国庫補助金203万5,000円及び県費補助金101万7,000円でございます。

また、歳出の主なものといたしましては、審査会支援システム関係費345万7,728円、審査会関係費417万8,200円であります。

次に、認定第7号「平成27年度筑紫地区介護認定審査会事業特別会計歳入歳出決算認定について」ご説明申し上げます。

この特別会計は、太宰府市が事務局担当市となっております平成27年、平成28年度の2年間に限り設けている特別会計でございます。

歳入歳出決算総額9,575万747円となっております。

歳出の主な内容としましては、認定審査会委員の報酬、費用弁償3,819万7,400円、老朽化による要介護認定支援システム機器入れかえに伴う備品購入費2,948万4,000円、審査会事務局職員2名分の人件費負担金1,320万2,285円となっております。

歳入の主な内容としましては、介護認定審査会運営のために筑紫地区4市1町が負担する共同設置負担金9,438万8,267円となっております。

今後も筑紫地区介護認定審査会の円滑な運営と公正な審査に努めてまいります。

次に、認定第8号「平成27年度太宰府市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について」ご説明申し上げます。

まず、平成27年度末における給水人口は、前年度に比べ0.6%増の5万9,479人で、普及率は83.1%となっております。また、年間総給水量は558万2,441m³で、前年度に比べて4.2%の増となっております。

次に、建設改良につきましては、総額で2億4,565万4,907円を投じ、配水管の新設工事及び布設替工事等を行いました。

次に、経理面であります、収益合計13億5,673万7,562円に対し、費用合計は11億5,178万7,259円で、差し引き2億495万303円の純利益が生じております。

なお、剰余金の処分でございますが、1億7,837万5,226円を資本金に組み入れ、残り2,657万5,077円を建設改良積立金に積み立てる内容でご提案申し上げます。

資本的収支につきましては、収入総額1,433万3,860円に対し、支出総額は3億6,078万2,819円となっております。差し引き3億4,644万8,959円の不足額につきましては、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額並びに過年度分損益勘定留保資金で補填いたしております。

以上が平成27年度の水道事業会計における剰余金の処分及び決算の概要であります。

次に、認定第9号「平成27年度太宰府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について」ご説明申し上げます。

まず、平成27年度末における水洗化人口は、前年度比0.1%増の6万9,161人で、水洗化人口普及率は96.6%となっております。また、年間有収水量は、前年度に比べ1.2%増の629万1,860m³となっております。

次に、建設改良でございますが、前年度からの繰り越しを含め、総額で5億7,022万7,212円を投じ、北谷、内山、松川、水城、大佐野地区の汚水枝線工事及び陣ノ尾雨水並びに芝原雨水整備に取り組んでおります。

次に、経理面であります、収益合計17億4,827万5,450円に対し、費用合計は13億9,828万8,845円で、差し引き3億4,998万6,605円の純利益が生じております。

なお、剰余金の処分でございますが、2億5,852万2,745円を資本金に組み入れ、残り9,146万3,866円を減債積立金に積み立てる内容でご提案申し上げます。

次に、資本的収支につきましては、収入総額6億5,100万7,920円に対し、支出総額は15億6,740万3,866円で、9億1,639万5,946円の不足額につきましては、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補填しております。

以上が平成27年度の下水道事業会計における剰余金の処分及び決算の概要でございます。

よろしくご認定賜りますようお願い申し上げます。

○議長（橋本 健議員） 説明は終わりました。

お諮りします。

日程第11から日程第19までの平成27年度各会計決算認定につきましては、議員全員で構成する決算特別委員会を設置し、これに付託したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（橋本 健議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおりに決定しました。

お諮りします。

決算特別委員会の正副委員長を慣例により決定したいと思います。

決算特別委員会の委員長に、総務文教常任委員会委員長の門田直樹議員、副委員長は、各常任委員会副委員長の輪番制で、今回は建設経済常任委員会副委員長の宮原伸一議員とすることに決定したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（橋本 健議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおりに決定しました。

ここで、決算特別委員会の日程等について、委員長の説明を求めます。

決算特別委員長 門田直樹議員。

〔16番 門田直樹議員 登壇〕

○16番（門田直樹議員） 今回の決算特別委員会の委員長に私門田直樹、副委員長に宮原伸一議員が選任されました。特別委員会が効率よく運営されるよう努めてまいりますので、議員各位のご協力をよろしくお願いいたします。

日程について説明いたします。

本日の本会議散会后、1日目の決算特別委員会を開催し、まず総務部長及び各所管部長からそれぞれの決算状況の概要説明を受けたいと思います。2日目からの決算特別委員会の日程については、9月21日及び9月23日の午前10時から、決算書及び各資料をもとに具体的項目についての内容審査を行います。

なお、予備日として9月26日を予定しておりますので、各議員及び説明者の出席をよろしくお願いいたします。

また、資料要求は、配付されています資料要求書により9月5日月曜日午後1時までに事務

局へ提出してください。資料の要求に当たっては、関係資料等の内容を十分に精査され、必要最小限の要求としてください。また、決算考査日は、本日の議会関係会議終了後及び9月5日の午前10時からと9月20日の午前10時からとなっています。

以上で説明を終わります。

○議長（橋本 健議員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第20から日程第25まで一括上程

○議長（橋本 健議員） お諮りします。

日程第20、報告第5号「平成27年度太宰府市健全化判断比率の報告について」から日程第25、報告第10号「公益財団法人太宰府市文化スポーツ振興財団の経営状況報告について」までを一括議題にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（橋本 健議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり一括議題とします。

報告を求めます。

市長。

〔市長 芦刈茂 登壇〕

○市長（芦刈 茂） 報告第5号から報告第10号までを一括してご説明申し上げます。

最初に、報告第5号「平成27年度太宰府市健全化判断比率の報告について」ご説明申し上げます。

本市の平成27年度健全化判断比率は、前年度に引き続き一般会計等の実質収支が黒字であるため、実質赤字比率の表示はなく、公営事業会計も含めた実質収支の合計でも黒字であるため、連結実質赤字比率についても表示されません。

また、実質公債費比率は、前年度と比較しますと1.3ポイント下がり0.4%となりました。将来負担比率につきましては、前年度に引き続き算定上マイナスになるため、比率の表示がありません。

したがって、太宰府市の財政状況は、全て早期健全化基準及び財政再生基準以下であるため、健全化法に基づく財政健全化計画及び財政再生計画の策定は不要であります。

以上、簡単ではありますが、太宰府市財政健全化判断比率の報告といたします。

次に、報告第6号「平成27年度太宰府市水道事業会計資金不足比率の報告について」ご説明申し上げます。

本年度におきましても健全経営が維持されており、資金不足は発生しておりませんので、公表の際はバー表示となります。

以上、簡単でございますが、太宰府市水道事業会計資金不足比率のご報告といたします。

次に、報告第7号「平成27年度太宰府市下水道事業会計資金不足比率の報告について」ご説明申し上げます。

下水道事業におきましても、水道事業と同様に資金不足は発生しておりませんので、公表の際はバー表示となります。

以上、簡単でございますが、太宰府市下水道事業会計資金不足比率のご報告といたします。

次に、報告第8号「太宰府市土地開発公社の経営状況報告について」ご説明申し上げます。

地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、太宰府市土地開発公社の平成27年度の事業及び決算並びに平成28年度の事業計画及び予算について報告するものでございます。

まず、平成27年度の事業及び決算についてご報告いたします。

公有地取得事業につきましては、事業の執行はございません。また、公有地の処分につきましても、平成25年度までに全てを処分していることから、事業の執行はございません。

決算につきましては、収益的収入4万1,610円に対しまして、収益的支出は238万4,033円となり、差し引き234万2,423円の当期純損失を生じております。

次に、平成28年度の事業計画及び予算についてであります。公有地取得事業では、具体的に公社による取得を依頼されているものはございません。

以上、簡単でございますが、太宰府市土地開発公社の経営状況をご報告いたします。

次に、報告第9号「公益財団法人太宰府市国際交流協会の経営状況報告について」ご説明申し上げます。

太宰府市国際交流協会では、市民一人一人が個性、多様性を認め合いながら、国際的な相互理解を深める多文化共生社会の実現を図ることを目的に、公益認定を受けております国際交流促進事業、外国人学生支援事業、在住外国人支援事業の3つを柱として事業を展開しております。

まず、平成27年度の事業及び決算についてご報告いたします。

平成27年度に実施しました事業内容でございますが、日本文化体験講座といたしまして空手体験を通じた市民との交流、市内小学校や民間交流団体が行う自主的国際交流活動への支援、国際交流員による外国語文化講座、協会の総会を兼ねて外国人と市民との交流を図ることを目的としたフレンズベル倶楽部メンバーのつどい、協会事業等の広報、太宰府市民政庁まつりでの協会PR活動、市内並びに近隣の国際交流団体の交流事業への共催、後援などを実施いたしました。

また、外国人学生や在住外国人の支援事業といたしまして、セカンドファミリー事業、史跡散策交流会、日本語教室の開催、市が作成いたしております生活情報ガイドブック平成27年度改訂版の外国語への翻訳などを行いました。

平成27年度の決算でございますが、収入につきましては、太宰府市からの補助金、会費等合わせて563万1,985円となっております。支出につきましては、事業費支出315万7,665円、管理費支出246万6,771円、合わせて562万4,436円となっております。

次に、平成28年度の事業計画と予算でございます。

今年度の事業につきましては、平成27年度に実施いたしました事業をさらに充実させ、市民

と外国人との交流、外国文化の体験、国際理解講座など国際理解が深まる事業、外国人学生や在留外国人の支援事業を積極的に展開していく予定です。

平成28年度の予算につきましては、市からの補助金、会費等を合わせまして623万円の収益を見込み、費用といたしましては、事業費、管理費合わせまして、収益と同額の623万円とし、当期増減額を0円と予定いたしております。

以上、簡単でございますが、公益財団法人太宰府市国際交流協会の経営状況をご報告いたします。

次に、報告第10号「公益財団法人太宰府市文化スポーツ振興財団の経営状況報告について」をご説明申し上げます。

まず、平成27年度の事業と決算についてご報告いたします。

主な事業といたしましては、いきいき情報センターを初め10の施設の管理運営と、文化スポーツの振興に関する事業を行い、各種講座、イベント、展示事業など308事業を開催いたしまして、団体及び人材等の情報収集と広範な情報提供を行ったところでございます。

この結果、財団が管理、運営している施設におきましては、76万2,000人の方にご利用をいただきました。

今後も多様化する市民ニーズに応えますために、サービスの向上を図るとともに、市民が安全で安心して使用できる施設の管理、運営に全力を傾注してまいります。

決算につきましては、収入の当期経常収益として、指定管理料収益、自主事業収益、施設利用料収益、市補助金等を合わせまして、合計3億8,181万4,514円となっております。

支出の経常費用につきましては、財団が管理運営する各施設の事業費、管理費を合わせまして、合計3億6,915万9,785円となり、収支差額である当期経常増減額は1,265万4,729円となっております。

これに一般正味財産期首残高を合わせますと、基本財産を除き一般正味財産期末残高は8,120万9,848円となっております。

次に、平成28年度の事業計画と予算についてでございます。

公益財団法人に移行し4年目に当たり、事業につきましては生涯学習支援事業や展示事業、また健康増進を図るスポーツ振興事業、イベント等を、いきいき情報センター、文化ふれあい館、男女共同参画推進センタールミナス、市民図書館の文化施設並びに体育センター、歴史スポーツ公園の社会体育施設におきまして、合計316の事業を計画しております。

次に、予算につきましては、7施設の指定管理料収益と自主事業収益、施設利用収益等を合わせまして、収支予算として収入の経常収益3億953万5,000円、支出の経常費用計が3億1,485万7,000円で、収支差額の当期経常増減額はマイナス532万2,000円となります。

一般正味財産期首残高は、基本財産を除き6,190万2,819円を見込んでおり、それを加えますと、一般正味財産期末残高は5,658万819円となります。

以上、簡単でございますが、公益財団法人太宰府市文化スポーツ振興財団の経営状況を報告

いたします。

○議長（橋本 健議員） 報告は終わりました。

これから質疑を行います。

報告第5号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（橋本 健議員） 次に、報告第6号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（橋本 健議員） 次に、報告第7号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（橋本 健議員） 次に、報告第8号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（橋本 健議員） 次に、報告第9号について質疑はありませんか。

7番笠利毅議員。

○7番（笠利 毅議員） 通告しておりませんが、先ほどの報告によりますと、35ページですが、

ここにあるもので言えば、「平成27年度に実施いたしました事業をさらに充実させ、市民と外国人の交流、外国文化の体験、国際理解講座など国際理解が深まる事業、外国人学生や在住外国人の支援事業の支援事業を積極的に展開していく予定です。」となっておりますが、このうち国際理解講座というものは、事業計画書、予算書によると、国際理解講演会でしたかね、という名称になっているものだと理解しますが、まずそれでよいのかということが1点。

もしそのとおりであるならば、国際理解講座というのは平成27年度には予算もついていない、何も行われていない事業ですので、ここでは「実施いたしました」となっておりますが、新規に何かしらを考えているということになるかと思っておりますので、そのとおりであるならば、新たにこれを行う意図と、現時点で考えている内容があれば、お聞かせいただきたいと思いません。

○議長（橋本 健議員） 総務部長。

○総務部長（石田宏二） 今笠利議員がご指摘のとおり、その国際理解講座、この国際理解講演会ということでご理解されてよろしいかと思えます。

それで、昨年はこの事業がなかったということでございますけれども、国際交流協会につきましては、平成4年に設立をされた協会でございまして、来年度がちょうど協会設立25周年を迎えるというような形になります。それで、改めましてこのたび、来年の設立25周年を控えまして、多文化共生のまちづくりを目指した理念を再認識をするために、国際理解講演会を開催すると。以前も節目節目、協会の周年事業、周年周年のときには、こういったような講演会を開催してきたという経過もございます。

中身につきましては、ちょっと今現在計画中でございまして、確定したところではございませんけれども、映画「風に立つライオン」というのがありましたけれども、何年前にありま

した。主演は大沢たかおさん、主題歌はさだまさしさんが歌ってあったと思いますけれども、そのモデルとなった柴田紘一郎氏を講演に迎えまして、これまでの経験談でありますとか、日本人に求められる国際理解の視点等に関してご講演をいただくというところで、現在計画を進めているところでございます。日時、場所については、現在調整中というところでございます。

以上です。

○議長（橋本 健議員） 再質問ございますか。

7 番笠利毅議員。

○7 番（笠利 毅議員） ということで、昨年0円で今年35万円ということは納得いたしました。周年事業という考えでいいかと思うんですけれども、今改めて多文化共生を目指したまちづくりを目指すという表現がありました。多文化共生を進めるとすれば、継続的な努力が必要だと思うんですけれども、来年度に予定しているこの講演会を機に、改めて引き続き何かしらを続けていくというようなことは、具体的でなくてもいいんですけれども、考えていらっしゃるかどうか、その点だけお尋ねしておきたいと思います。

○議長（橋本 健議員） 総務部長。

○総務部長（石田宏二） 現時点、来年度ということではなくて、25周年を控えて、今年度を実施するというような形で計画をしております。そのほかにもいろいろと国際交流協会の中では、日本文化体験の講座でありますとか、それこそその多文化共生のまちづくりを体感してもらい、また理解を深めてもらうというような形で、いろいろな主催事業を考えておるところでございまして、来年度も引き続き行っていこうということでございます。

以上でございます。

○議長（橋本 健議員） 再々質問はございませんね。

次に、報告第10号について質疑はありませんか。

15番藤井雅之議員。

○15 番（藤井雅之議員） 通告はしておりませんが、執行部席に財団の宮井課長の姿も見えますので、ちょっとお聞きをさせていただきたいと思いますが、まず配付されております決算書の59ページに1点お伺いしたいことがありまして、満期保有目的ということで地方債を、北海道債ですけれども、平成24年にここで取得をされておられると思いますが、平成24年で満期保有目的ということは、今平成24年の取得から、25、26、27、28と幾らか年数たっておりますけれども、まずこの北海道債の満期は何年なのか、お聞かせください。

○議長（橋本 健議員） 地域健康部長。

○地域健康部長（友田 浩） ご質問の分にご回答させていただきます。

平成24年からさせていただきますので、10年間でございますので、満期は平成33年という形になります。

○議長（橋本 健議員） 15番藤井雅之議員。

○15番（藤井雅之議員） 基本の認識として、その10年という期間が長いのかどうかというのは、これは市としてどういうふうを考えておられるかお聞きしたいんですけども、地方債ですので国債等とは違いますけれども、これ財団独自でやられていることなのか、それとも市が相談を受けた上でこういったことを関連されているのか、その辺の、正直10年という期間が、私はちょっと今の金融情勢等を考えたら、ちょっと長いのかなという感じもしますが、その辺についての市のご認識はどうでしょうか。

○議長（橋本 健議員） 地域健康部長。

○地域健康部長（友田 浩） 今の期間につきましては、この内容については財団の独自のほうでやられている内容でございます。市としても、そういう経済状況を判断してやられているというふうに認識をしておりますので、適当ではないかというふうに判断しております。

○議長（橋本 健議員） 再々質問、よろしいですね。

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（橋本 健議員） これで質疑を終結し、報告を終わります。

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（橋本 健議員） 以上で本日の議事日程は全て終了しました。

次の本会議は、9月6日午前10時から再開します。

本日はこれもちまして散会します。

散会 午前11時08分

~~~~~ ○ ~~~~~